

【平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業実績】

特定防衛施設周辺整備調整交付金が活用されています。

特定防衛施設周辺整備調整交付金とは、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、防衛施設周辺住民の生活環境や福祉等の向上のため国から市町村に交付される交付金で、本町は、矢白別演習場を抱えていることから毎年交付されています。平成30年度は1億4,330万6千円が交付され、清掃車両や医療機器の購入を実施したほか、浜中診療所及び町立保育所の維持運営費に充当するため基金を積み立てるなど、住民福祉や教育、生活環境などの向上に役立てられています。

平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

(単位:千円)

事業名	事業費	左の内交付金額	事業内容等
清掃車両購入	4,904	4,000	現在使用している資源物収集車が老朽化していることから、収集作業に支障が生じないように新しく資源物収集車1台を購入しております。
医療機器購入	2,128	1,950	経年劣化した医療機器について迅速かつ的確な診療に支障をきたす恐れがあることから、輸液ポンプ等を購入し安心、快適利用に資する環境を整備しております。
特定防衛施設周辺整備調整交付金基金 事業積立金 (保育所維持運営分)	101,356	101,356	町立保育所維持運営に充てるため基金として積立てるもので、平成30年度は、基金残高の内101,356千円を取り崩し保育所の維持運営経費に充当しております。
特定防衛施設周辺整備調整交付金基金 事業積立金 (診療所維持運営分)	36,000	36,000	浜中診療所維持運営に充てるため基金として積立てるもので、平成30年度は、基金残高の内36,000千円を取り崩し診療所の維持運営経費に充当しております。